



黒島魂

『みがきあい(キラキラ)』

『ささえあい(ニコニコ)』

～しまごころ～

『わかりあい(ワクワク)』

「逃げる」2月

「行く」1月が言葉どおり、あっという間に過ぎていき、今日から「逃げる」2月に入りました。今月の授業日数は19日です。1日1日を大切に、今年度のまとめと次年度に向けての準備をしっかりと支援していきたいと思っています。

さて、2月といえば節分です。1年ほど前に配付させていただいた昨年度の学校だよりに、節分の由来等を紹介させていただきました。今年は、恵方巻についてです。インターネットで検索すると次のような記述がありました。

『「恵方」とは陰陽道で、その年の福徳を司る年神様がいる方向を示し、その恵方に向かって事を行なえば、「何ごととも吉」とされました。その方向を向いて巻き寿司を食べることから、その寿司が「恵方巻き」「恵方寿司」と呼ばれるようになったのです。また、巻き寿司を切らずに一本丸ごと食べることは、「縁を切らない」という意味が込められています。このほかには、七福神にちなんで七種類の具材が入れられ、「福を巻き込む」という願いが込められているらしいです。』

他にも『1970年代なかばに大阪海苔問屋協同組合がすし関係の団体と連携し、節分と関連づけて恵方巻きの販売促進活動を行ったことが普及のきっかけとなり、1977年（昭和52）ごろから関西圏を中心に広まった。』『1990年（平成2年）ごろからコンビニエンス・ストアやスーパーマーケットなどで、節分の行事食として販売する動きが徐々に広がり、新しい年中行事の一つとして全国的に認知されるようになった。』『そもそも、江戸末期～明治初期に大阪の問屋街船場で商売繁盛や無病息災を願って食べたのがはじまりというのが通説になっているが、諸説があり、はっきりとしたことは分かっていない。』等の記述がありました。

私が子供の頃、節分に「恵方巻」を食べるという習慣はなかったように思います。商売と深く関わっているのは、今月中旬に行われるイベントと同じだったのですね。しかし、おいしいものを食べる機会が増えることは、素晴らしいことだと思います。今年の「恵方」は「南南東のやや南」だそうです。何を願いながら食べましょうか…。やはり「新型コロナウイルス感染症の終息」になるのでしょうかねえ…。

2月の主な行事予定

月	火	水	木	金	土	日
		1 少年の日 後期課程説明会	2	3 ノー部活デー	4 ノー部活デー	5
6 クラブ活動 (3～6年)	7	8 テスト前部活動休止 (2/16まで)	9	10 ノー部活デー	11 ノー部活デー	12
13	14 授業参観 懇談会	15 第3回テスト (後期課程)	16 第3回テスト (後期課程)	17 ノー部活デー	18 ノー部活デー	19 家庭の日 ノー部活デー 食育の日 徳育の日
20 専門委員会	21	22 学校集会	23 天皇誕生日	24 ノー部活デー	25 ノー部活デー	26
27	28					